

エコアクション21

2022(令和4年)年度 環境経営レポート



®環境省

エコアクション21

認証番号 0002522

- 環境経営方針
- 実施体制図と役割権限表
- 事業・組織の概要
- 生産工程フロー図
- 中期環境目標(2023年度～2025年度)
- 2022年度取組計画
- 2022年度環境活動の実施状況とその評価
- 取組の評価
- 2023年度取組
- 環境関連法規の遵守状況及び違反・訴訟等の有無
- 代表者による全体の評価
- 社会貢献活動等

株式会社 野尻金属

作成日：2023年4月20日

□環境経営方針

基本理念

野尻金属は、資源の循環を通して、より良い未来をつくるため、経済と環境の調和を目指す、持続可能な社会の実現に貢献する。

当社は創業以来、非鉄金属のリサイクルメーカーとして、溶解処理・粉碎処理の技術を活かし、資源の有効利用や資源循環に貢献しています。

当社のリサイクル製品やサービスそのものが、社会から要請されている循環型社会の構築に寄与しているという認識を新たにし、今後も更なるリサイクル事業の推進を目指すと同時に、環境負荷の低減に取り組む活動や、社会や自然との共生を通して、持続可能な社会の実現に貢献します。

行動指針

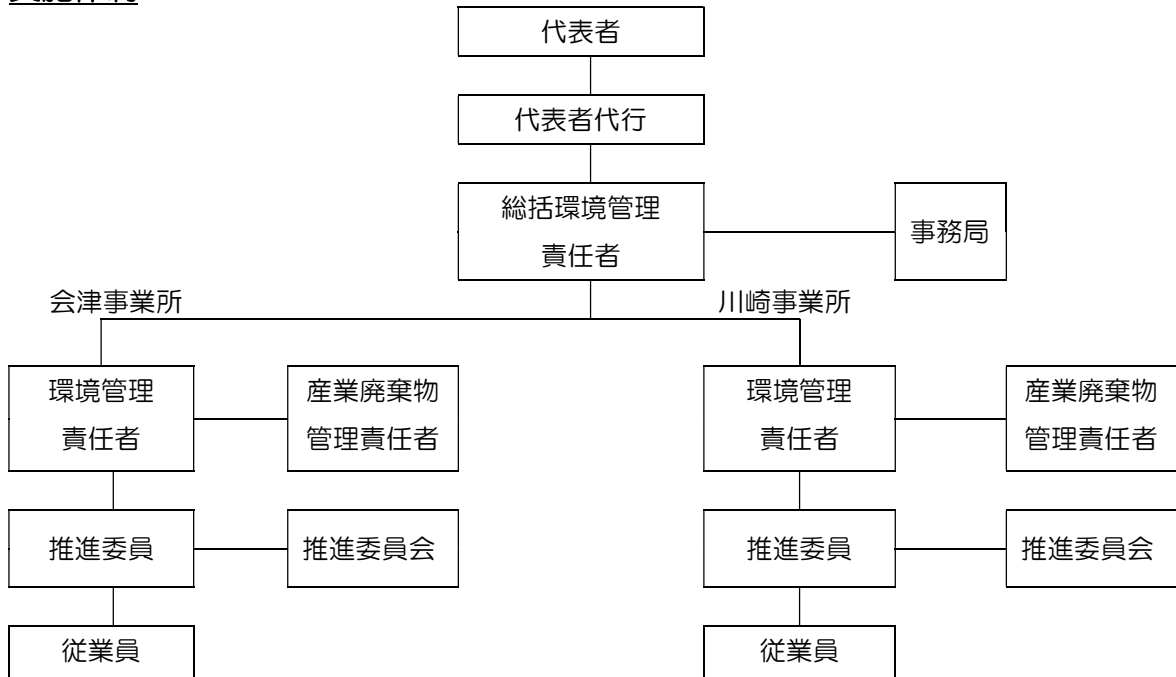
- 1 環境負荷の少ない非鉄製品の製造・販売の推進により、お客さまのリサイクルやグリーン調達に貢献する。
- 2 事業活動における無駄を削減し、生産性を高めることで、資源・エネルギーを効率的に活用し、環境負荷の低減に取り組む。
- 3 当社に適用される環境関連法規等を遵守する。
- 4 環境目標及び計画を策定し、達成のための取り組みを実施する。また、この活動内容を定期的に評価して、継続的な改善を図る。

2021年3月1日改定

株式会社 野尻金属
代表取締役社長 野尻 勝志

□実施体制図・役割権限表

実施体制



当社のEA21活動を推進するために下記の組織を定めました(2022年3月21日改定)。

役割権限表

役割	責任及び権限
代表者/代表者代行	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営に関する統括責任
総括環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、実施、管理 環境活動の取組結果を代表者・代表者代行へ報告
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 総括環境管理責任者及び環境管理責任者の補佐 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 環境経営レポートの作成、公開
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 各事業所の環境経営システムの構築、実施、管理
産業廃棄物管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物の排出抑制、再資源化及び減量化の企画検討 産業廃棄物の処理基準、保管基準の遵守、管理 処分方法の検討、処理委託先の選定、委託契約書の締結等 マニフェストの交付、回収、保管、管理、行政への報告
推進委員	<ul style="list-style-type: none"> 環境方針、自部門の環境目標、環境活動計画を部門全員に周知 自部門の環境目標及び取組計画の達成、実績の把握
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施 自部門の緊急事態への準備及び対応の訓練の実施
推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営計画の審議 環境活動実績の確認・評価

□事業・組織の概要

(1)会社名・代表者名

株式会社野尻金属
代表取締役社長 野尻 勝志

(2)所在地

本社（会津事業所） 福島県大沼郡会津美里町字宮里 21 番地(2020.05.01 変更)
川崎事業所 神奈川県川崎市川崎区浅野町 6 番 4 号

(3)事業内容

非鉄金属の精錬、加工、販売及びリサイクル

(4)総括環境管理責任者

高橋 裕一

(5)担当者連絡先(環境管理責任者)

会津事業所 高橋 裕一 TEL 0242-85-6613
川崎事業所 徳田 秀之 TEL 044-333-1105

事業の規模(2022 年度)

年商 55 億円
主要製品生産量 13,069 t

	従業員	敷地面積	床面積
会津事業所	43 名	22,118.92 m ²	7,827.69 m ²
川崎事業所	9 名	729.06 m ²	536.96 m ²
合計	52 名	22,847.98 m ²	8,364.65 m ²

本社（会津事業所）



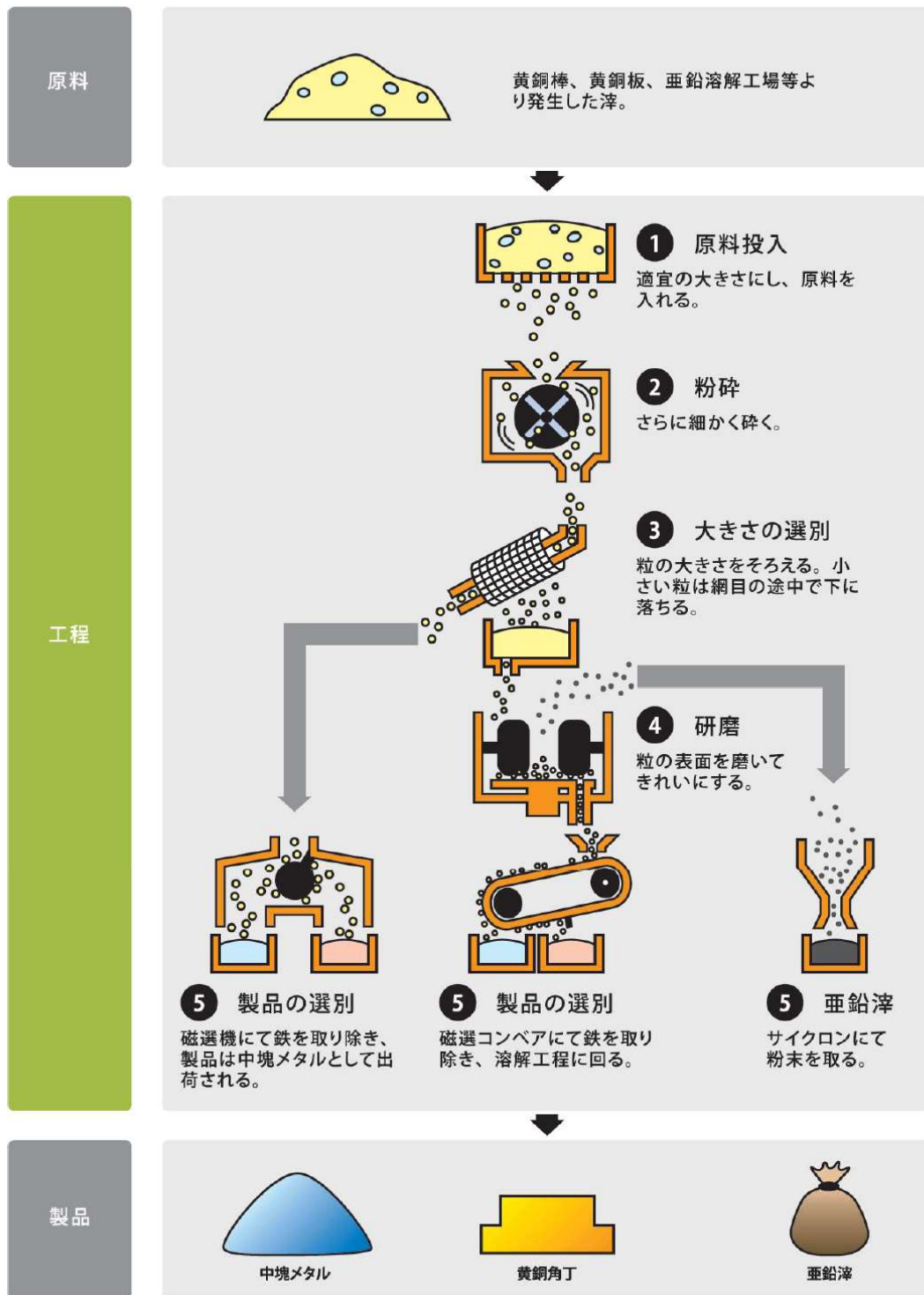
川崎事業所



*レポートの対象期間は 2022(令和 4 年 3 月 1 日~2023(令和 5 年)年 2 月 28 日になります。

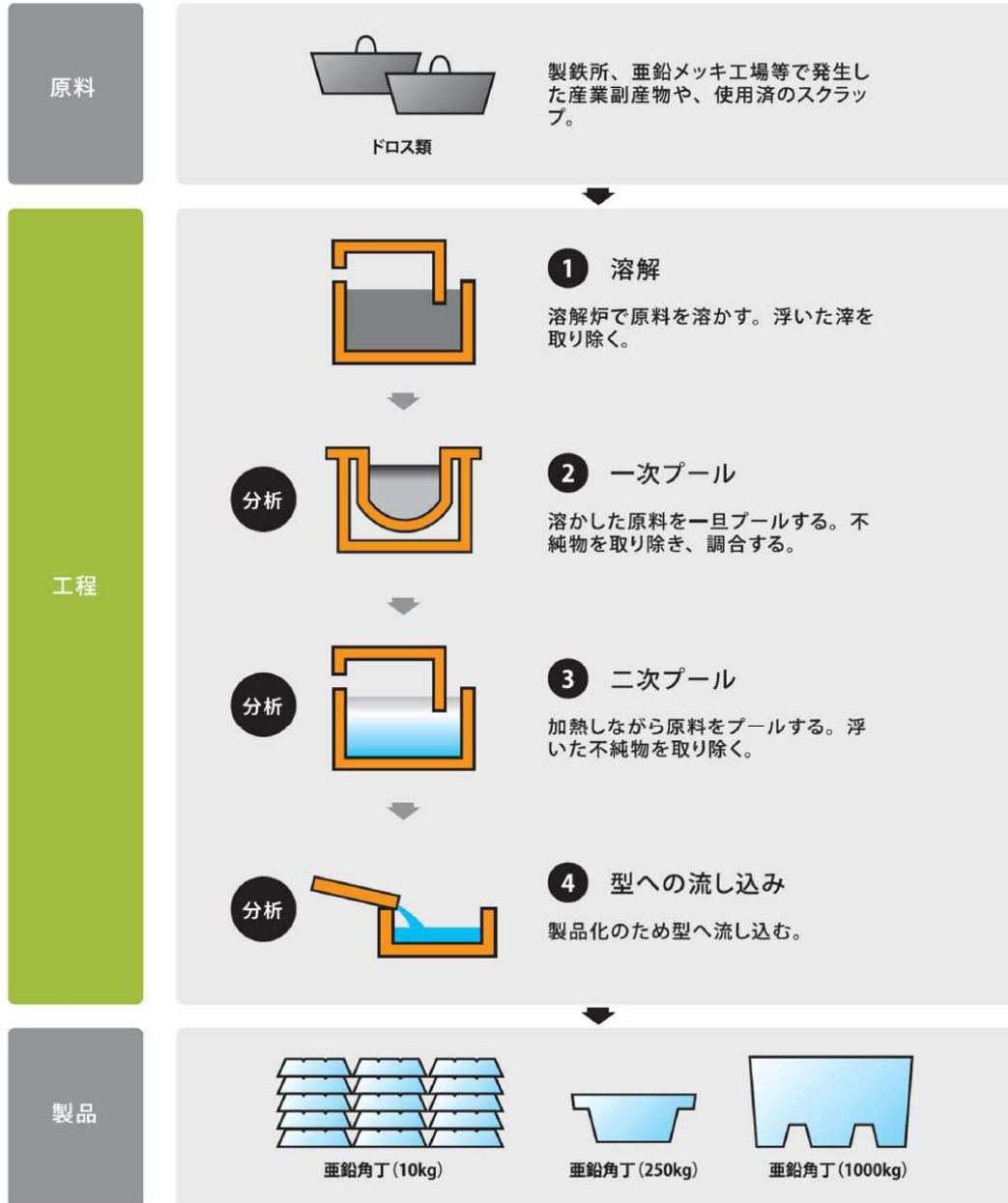
□生産工程フロー図

粉碎工程：



□生産工程フロー図

溶解工程：



□中期環境目標(2023~2025年度)

作成日 2023年3月28日

環境目標項目	単位	2022年度 (基準年度)		2023年度		2024年度		2025年度	
		事業所	基準値	目標値	基準年度比	目標値	基準年度比	目標値	基準年度比
低環境負荷製品	t	全体	13,069	13,200	101%	13,330	102%	13,461	103%
		会津	10,816	10,924		11,032		11,140	
		川崎	2,253	2,276		2,298		2,321	
二酸化炭素	t	全体	1,447	1,433	99%	1,418	98%	1,404	97%
		会津	1,103	1,092		1,081		1,070	
		川崎	344	341		337		334	
上水	m3	全体	1,227	1,227	100%	1,227	100%	1,227	100%
		会津	989	989		989		989	
		川崎	238	238		238		238	
一般廃棄物	kg	全体	2,314	2,314	100%	2,314	100%	2,314	100%
		会津	1,318	1,318		1,318		1,318	
		川崎	996	996		996		996	
産業廃棄物 (最終処分)	kg	全体	19,647	19,647	100%	19,647	100%	19,647	100%
		会津	14,360	14,360		14,360		14,360	
		川崎	5,287	5,287		5,287		5,287	

低環境負荷製品	数値評価	環境負荷項目
120%以上	◎	80%未満
100%以上 120%未満	○	80%以上 100%未満
80%以上 100%未満	△	100%以上 120%未満
80%未満	×	120%以上

備考

- ・昨年度実績値を基準値(目標値)として設定し、毎年見直しを行う。
- ・事業所ごとの環境負荷の管理値は、総量を使用する。
- ・設備ごとの環境負荷の管理値は、原料原単位を使用する。
- ・電力排出係数は、会津事業所は東北電力 0.457kg₂/kwh、川崎事業所は東京電力エナジーパートナー 0.441 kg₂/kwh(2021年度調整後排出係数)を使用する。
- ・その他の排出係数については、「環境への負荷の自己チェック表 ver.1.0」に準ずる。
- ・製品に含まれる化学物質はニッケルと鉛であり、その使用量は「環境への負荷の自己チェック表 ver.1.0」に記載する。

□2022 年度取組計画

2022 年度において、以下の取り組みを進めて参りました。

管理項目	取組活動計画	
	会津事業所	川崎事業所
低環境負荷製品	環境負荷物質の少ないリサイクル原料の仕入・販売量増 既存顧客のフォロー 新規案件の獲得	
二酸化炭素排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ① 購入電力量の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・節電意識の向上 ・エアコン温度管理の徹底 ・圧縮空気の漏れ根絶 ・各集塵機インバーターの活用 ② LPG使用量の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・生産性向上（最適化）と各設備予熱最適化 ・各炉の温度管理と制御の徹底 ・設備蓄熱の活用と設備放熱の撲滅 ・点検による漏れ根絶 ・給湯器の温度設定見直し&使用停止期間設定 ③ 軽油・灯油・ガソリン使用量の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・エコドライブ運転 ・過積載の防止 ・アイドリングストップの励行 ・制限速度の遵守 ・運搬方法の最適化 ・融雪水の効率利用 	<ul style="list-style-type: none"> ①購入電力量の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・節電 ・圧縮空気の漏れ根絶 ・集塵機,コンプレッサー、コンベヤの適切なオン・オフ ②都市ガス使用量の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・温度管理 ・M の溶解量 ・不良削減 ・坩堝炉のタイマー管理 ③ 軽油使用料の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・エコ運転の実施 ・走行距離走&行時間の削減 ・過積載の禁止(トラック) ・適正な積載量の運搬(トラック)
上水の管理	<ul style="list-style-type: none"> ・節水の呼びかけ（社外関係者に協力要請） ・給水圧減 ・洗濯物のまとめ洗い徹底 ・節水シャワーヘッド使用 ・漏水の定期点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・漏水箇所の改善(バルブ交換) ・節水
一般廃棄物管理	<ul style="list-style-type: none"> ・資源回収の徹底 ・減量化の取組促進 ・分別徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ・一般ゴミと売却品の分別 ・裏紙の使用によるゴミ削減
産業廃棄物管理	<ul style="list-style-type: none"> ・耐火物施工方法の再考 ・パレットの返却・再利用促進 ・保管場所適正管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物の分別徹底 ・可能な限り圧縮し減容

□2022 年度環境活動の実施状況とその評価

管理項目	単位	2022 年度目標		2022 年度実績			2021 年度実績	2020 年度実績
		事業所	目標値	実績値	年度比 (%)	評価	実績値	実績値
低環境負荷 製品	t	全体	13,393	13,069	98	△	13,261	11,642
		会津	11,009	10,816	98	△	10,900	9,418
		川崎	2,384	2,253	95	△	2,361	2,224
二酸化炭素	t	全体	1,482	1,447	98	○	1,493	1,391
		会津	1,134	1,103	97	○	1,144	1,056
		川崎	348	344	99	○	349	335
上水	m ³	全体	1,241	1,227	99	○	1,241	1,482
		会津	977	989	101	△	977	1,150
		川崎	264	238	90	○	264	332
一般廃棄物	kg	全体	2,365	2,314	98	○	2,365	2,558
		会津	1,369	1,318	96	○	1,369	1,562
		川崎	996	996	100	△	996	996
産業廃棄物 (最終処分)	kg	全体	8,778	19,647	224	×	8,778	22,431
		会津	4,250	14,360	338	×	4,250	18,090
		川崎	4,528	5,287	117	△	4,528	4,341

* 電力排出係数は、2021 (令和 3) 年度調整後排出係数を使用する。

会津事業所:東北電力(株)0.457kg-CO₂/kwh 川崎事業所:東京電力エナジーパートナー(株)0.441kg-CO₂/kwh

□取組の評価

管理項目	会津事業所	川崎事業所
低環境 負荷製品	鋼板メーカー等の生産減のため未達となったが、予定に 応じての販売は出来ていた。新規受注に期待します。	受注量減少で目標未達であったが、今後も生産 調整をしながら情報収集に努めてください。
二酸化 炭素	未達となる期間があったが、設備単位では評価できる運用 となっているので、季節要因の可能性が高い。 今後も継続して削減に取り組んでほしい。	
上水	上期未達成だったが、下期については全ての期間で目 標を達成できた。冬季期間の水の使用状況に問題があ りそうなので、改めて調査をお願いします。	生産品種により、使用料が大幅に上下動してい るが、目標達成できた。 節水の取組の継続が必要である。
一般 廃棄物	年間を通じて概ね目標達成出来た。周知のための削減 メールは効果発揮していると思われるので、今後も継 続してください。	種別毎の適正管理が定着した。 各人の分別に対する心構えが継続できている。
産業 廃棄物	年間を通じて概ね目標達成出来た。5号回転炉耐火物 改造工事によって目標値を上回ってしまったが、耐火 物延命による発生量削減は効果を発揮しているので継 続して削減に取り組んでください。	取引先の発生状況で各月の数量に大きな違いがあ る。通年では昨年度並みの未達。引き続き、 分別徹底を心掛ける。

□ 2023年度の取組

管理項目	会津事業所	川崎事業所
低環境負荷 製品	環境負荷物質を含まないリサイクル原料の仕入・販売量の増量 既存顧客フォロー 新規案件の獲得	
二酸化炭素	<p>購入電力量の削減</p> <p>節電意識の向上の継続</p> <p>エアコン温度管理の徹底の継続</p> <p>圧縮空気の漏れ根絶</p> <p>各集塵機インバーターの活用の継続</p> <p>グリーン電力契約実施</p> <p>太陽光発電の自家消費</p> <p>各設備の標準作業の実施</p> <p>LPG使用量の削減</p> <p>生産性向上の継続</p> <p>各炉の温度管理と制御の徹底</p> <p>設備蓄熱の活用と設備放熱の撲滅継続</p> <p>各設備余熱の最適化</p> <p>点検による漏れ根絶</p> <p>給湯器の温度設定見直し&使用停止期間設定</p> <p>軽油使用量の削減</p> <p>エコドライブ運転の継続</p> <p>過積載の防止</p> <p>アイドリングストップの励行</p> <p>制限速度の遵守の継続</p> <p>運搬方法の最適化の継続</p> <p>融雪水の効率的利用の継続</p>	<p>購入電力量の削減</p> <p>節電の継続</p> <p>圧縮空気の漏れ根絶</p> <p>集塵機,コンプレッサー、コンベヤの 適切なオン・オフの継続</p> <p>都市ガス使用量の削減</p> <p>温度管理の継続</p> <p>Mの溶解量</p> <p>不良削減</p> <p>坩堝炉のタイマー管理の継続</p> <p>軽油使用量の削減</p> <p>エコ運転の実施の継続</p> <p>走行距離走行時間の削減</p> <p>過積載の禁止(トラック)</p> <p>適正な積載量の運搬(トラック)</p>
上水	<p>節水の呼びかけの継続</p> <p>まとめ洗いの継続</p> <p>節水型シャワーヘッド導入</p> <p>給水圧減の取組</p> <p>漏水の定期点検の実施</p>	<p>漏水箇所の改善</p> <p>節水の呼びかけの継続</p>
一般 廃棄物	<p>資源回収の徹底の継続</p> <p>減量化の取組継続</p> <p>分別徹底の継続</p>	<p>一般ゴミと売却品の分別の継続</p> <p>裏紙の使用によるゴミ削減の継続</p>
産業 廃棄物	<p>パレットの返却・再利用促進の継続</p> <p>保管場所適正管理の継続</p> <p>耐火物施工方法の再考</p>	<p>分別の徹底の継続</p> <p>可能な限り圧縮し減容</p>

□2022年度 環境関連法規の遵守状況及び違反・訴訟等の有無

遵守状況については、環境管理責任者において統括しており、環境関連法規の遵守に努めています。今年度、各事項の法遵守状況を整理した結果、環境関連法規に関する違反等はありませんでした。また、関連機関や地域からの指摘・苦情もありませんでした。

□代表者による全体の評価

「環境負荷の少ない非鉄製品の製造・販売を推進」の項目を追加したことで、より社会でのCO₂排出量の削減に貢献している企業であることをアピールできるようになった。

今年度は、両事業所ともCO₂排出量の目標を達成し、販売量確保が厳しいなか、目標に近い販売実績を達成できた。

コロナの影響も続いているが、内部コミュニケーションが少ない中メールによる環境負荷削減の奨励メールは評価できる。産業廃棄物については、5号回転炉耐火物改造工事により産廃（最終処分）の発生量は増えたが、生産効率が上がり原単位による使用料は減少傾向にあり評価できる。

軽油の車種別の管理による当事者意識を持った取組や上水の認定水量の問題など、今後も目標達成のために日々の創意工夫をさらにお願いたい。



2023年4月3日

代表取締役社長

野尻 勝志

□ 社会貢献活動等

カーボン・オフセット

新たな取組として、毎年同社が排出するCO₂の2%をカーボン・オフセットしました。

今年度、

CO₂ 10トン 新潟県津南町

CO₂ 20トン 北海道下川町

また、同上自治体の活動に賛同し、環境維持のために支援しています。



グリーンサイトライセンスの登録

グリーンサイトライセンスとは、環境貢献活動と、サイトでの環境貢献のPRが結びついたサービスで、企業や消費者が環境保護を身近に感じる機会を提供しています。

当社は2013年4月25日に登録し、継続してモンゴルでの植林を支援しています。

また、当社のホームページ上に証明書を設置しPRに利用しています。



工場周辺の環境美化

日 時：2022年 10/19

場 所：会津工場周辺

